

仁科芳雄博士生誕120年 記念科学講演会

第19回

理化学研究所里庄セミナー



独立行政法人理化学研究所
和光研究所 仁科加速器研究センター
特別顧問

講師
矢野安重先生

プロフィール

愛媛県生まれ。東京大学大学院理学系研究科修了。理学博士。理化学研究所サイクロトロン研究室研究員、主任研究員、加速器基盤研究部長、仁科加速器研究センター長等を経て2009年10月より現職。仁科記念財団常務理事兼務。平成19年度発明奨励賞受賞。専門分野は加速器科学。

演題

「仁科博士から 理研RIビームファクトリーへ」

日本の現代物理学の父といわれる仁科芳雄博士は、日本初となるサイクロトロンを完成させました。2機目のサイクロトロンは第2次世界大戦時にGHQにより東京湾に投棄されましたが、弟子たちにより3機目が完成、現在仁科博士の志を継いだ加速器が理研RIビームファクトリーで稼働しています。

理研RIビームファクトリーとは、2007年に運転を開始した世界最高性能を誇る原子核加速器施設です。原子核物理学における加速器の発展の歩みをたどりながら、現代の加速器技術の到達点と社会への応用について理解を深めていただきます。



独立行政法人理化学研究所
和光研究所 基幹研究所
大森素形材工学研究室 主任研究員

講師
大森 ひとし先生

プロフィール

茨城県生まれ。東京大学大学院工学系研究科精密機械工学専攻。工学博士。1991年理化学研究所入所、素形材工学研究室研究員、副主任研究員を経て、2001年より理化学研究所素形材工学研究室主任研究員。大河内記念技術賞、全国発明表彰経団連会長発明賞、文部科学大臣賞（研究功績者）、市村学術賞、CIRP Taylor Medalなどを受賞。専門分野は超精密・超微細加工。

演題

「^{エリッド}人類の未来を創るELID研削法 ーピカピカな表面を削るー」

私たちの生活には、表面をピカピカでつるつるに削って利用する部品が数多くあります。

例えば望遠鏡やカメラ用レンズ、レーザー用の反射鏡、PCや携帯の電子部品、工具や金型などです。

これらにはさまざまな硬質材料が用いられていますが、理研では、こうした材料を早く超精密に加工する新技術：ELID（エリッド）研削法を発明しました。

この技術は、研削に使用するダイヤモンド粒子を含んだ金属結合砥石の表面を、電気分解により金属部分だけを溶かし出し、常にダイヤモンド粒子を砥石表面に突出させることで、効果的に鏡面加工を実現する我が国独自の技術です。

ELID（エリッド）研削法の原理や応用について、事例中心にご紹介します。

日時 平成22年8月21日(土) 9時30分～12時

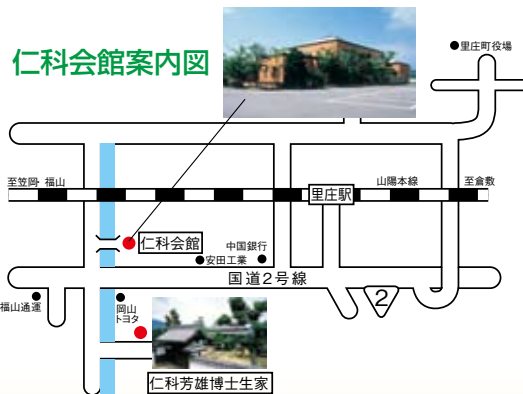
募集人員 120名

会場 仁科会館 2階 仁科記念ホール

参加費 無料

参加申込 8月7日(土)までに仁科会館へ

郵便・電話・E-mail・FAX等でお申込み下さい。
〒719-0303 岡山県浅口郡里庄町大字浜中892-1
TEL・FAX 0865-64-4888
E-mail : m-endo@town.satoshio.okayama.jp
URL : <http://www.kagaku.nishina.town.satoshio.okayama.jp>



■ アクセス
JR山陽本線 里庄駅下車 徒歩…20分 タクシー5分
里庄駅前から「里見交通」のタクシーに
乗り合わせてご乗車下さい。（無料送迎）

主催 独立行政法人 理化学研究所
科学振興仁科財団

後援 岡山県教育委員会・里庄町教育委員会・RSK山陽放送
岡山県ケーブルテレビ振興協議会・山陽新聞社
中国新聞備後本社・朝日新聞岡山総局
毎日新聞岡山支局・読売新聞大阪本社